

定住促進奨学金（大学一般奨学金に加算）について

公益財団法人山口県ひとつづくり財団では、山口県内への人口定住を促進するため、大学に在学し本財団の一般奨学金を受ける学生のうち、卒業後山口県内に定住する意思のある者に対して、定住促進奨学金を加算して貸与しています。

1 名称

「定住促進奨学金（大学一般奨学金に加算）」

2 概要

大学（短期大学を含む。以下同じ）卒業後、山口県内の企業等へ就職し、山口県内に定住したいと考えている本財団奨学生に対して、一般奨学金貸与額に上乗せして貸与する奨学金です。

3 定住の定義

この定住促進奨学金に係る「定住」とは、大学卒業後に継続して5年以上山口県内に住所を有することをいいます。

4 貸与額

一般奨学金貸与月額に**定住促進奨学金貸与月額（20,000円）**を加えた金額

5 貸与条件

大学卒業後（上級学校へ進学し返還猶予した者は猶予満了後、以下同じ）、山口県内に定住する意思があることが条件です。また、定住確認のため、返還が始まる年から5年間（計6回）にわたり、毎年4月1日現在の住民票を提出していただくこととなります。

6 返還期間及び返還期限

定住促進奨学金を含む奨学金の返還は、大学卒業後、6か月据え置いて始まり、貸与期間の4倍の期間と20年のいずれか長い方の期間内に全額返還してください。返還期限を過ぎても奨学金の返還が完了しないときは、返還期限の翌日から残元金に対して**年5.0%の延滞利息**が生じます。

7 定住促進奨学金の利息の取扱い

定住の定義に該当する場合は、利息の支払いは必要ありません。5年未満で県外に転出する場合（県内に定住できない場合）は、定住促進奨学金として上乗せをして貸与した定住促進奨学金の返還未済額に対して**年3.0%の定住利息**の支払いが生じます。

出願者番号	
市町コード	
校種コード	
学校コード	

【大学・短期大学用】

山口県ひとつづくり財団奨学生願書

フリガナ				※ 国公立 / 私立 / 私立短大					
氏名				大学		学部		年	
生年月日	※ 昭和・平成	年	月	日生	学校所在地 〒				
本人	〒			入 学	年 4 月	卒業予定	令和	年 3 月	
現住所	TEL ()	-	-		※自宅・自宅外				
保護者等	〒			貸与期間	令和 5 年 4 月		～	令和	年 3 月
	住所	山口県	TEL ()		-	-	※定住促進奨学金希望		貸与月額
住所	TEL ()	-	-	有 ・ 無				円	
家 族 欄 状 況	続柄	氏名	年令	・ 所得の種類(給与、営業所得等) ・ 学校は公私・課程の別を記入		※通学形態			
	↓続柄欄に、家計支持者には○印、別居者には△印をつけてください。								
	本人					自宅通学・下宿			
						自宅通学・下宿			
						自宅通学・下宿			
						自宅通学・下宿			
						自宅通学・下宿			
						自宅通学・下宿			
※ 生活保護受給 有 ・ 無 (有の場合は証明書を添付してください)									
↓チェック✓欄									
添付書類	<input type="checkbox"/> 住民票 [本籍・個人番号のないもので、生計を同じくする家族全員分] <input type="checkbox"/> 最新の所得証明書 [無所得者含む家族全員分] <input type="checkbox"/> 源泉徴収票(写) [本人・生計を同じくする兄弟姉妹のアルバイト等含む給与所得者] <input type="checkbox"/> 確定申告書(写) [確定申告者] <input type="checkbox"/> 年金の源泉徴収票(写) [年金受給者]								
奨学金貸与理由	家庭の事情、最近の被災、家族の長期療養、障害の程度、離職等の状況を詳しく記入してください。 _____ _____ _____ _____								

(裏面も記入してください)

- 二重枠のところは、記入しないでください。
- ※のところは、該当のものを○で囲んでください。

学校点検者印

表面
原本はA4両面印刷

記入しない
出願者番号
市町コード
校種コード
学校コード

【大学・短期大学用】

山口県ひとつづくり財団奨学生願書

※ 国公立 / 私立 / 私立短大

大学 学部 年

本人が記入

氏名 フリガナ 山口県 昭和・平成 年 月 日

〒 TEL () - () - ()

住所 山口県 TEL () - () - ()

社会人入学 (成人で独立生計) の場合、保護者等欄記入不要

※ 所得の種類 (給与、営業所得等) ・ 学校は公私、課程の別を記入

※ 定住派遣奨学金希望

氏名	氏名	年齢	年令	所得の種類	金額	備考
本人	奨学太郎	18	〇〇	大学		
父	奨学太郎	50		給与所得	単身赴任	
母	奨学母美	50		営業所得		
兄	奨学兄郎	23		給与所得		在学期間を短縮し、就讀して独立生計の場合は記入不要
姉	奨学姉美	20		私立大学		
弟	奨学弟郎	14		公立中学校		
祖父	奨学爺郎	75		年金		

※ 生括区違受給 有 / 無 (有の場合には証明書を添付してください)

↓ チェック欄

住民票
 最新の所得証明書
 収入税収票(写)
 確定申告書(写)
 年金の源泉徴収票(写)

令和4年1月～令和4年12月に収入があった者

※ 添付書類の主な注意★

① 兄... 独立して生活をしていても、住民票の住所が実家のままの場合は、添付書類の提出が必要

② 姉... 住民票を異動していても、父の生計の元で生活をしているのであれば、添付書類の提出が必要

③ 祖父... 世帯分離をしていても、同居(同居)で生活をしているのであれば、添付書類の提出が必要

全員分必要

出来るだけ詳しく
<悪い例>
・記入なし
・「経済的理由の為」など一言のみ

裏面
原本はA4両面印刷

山口県ひとつづくり財団の奨学生であった
日本学生支援機構
他の奨学金併願の有無は採否には影響しません。必ず記入してください。

奨学生番号 ()
奨学生ではない

奨学生支授機構
奨学生ではない

奨学生ではない

※ 添付するところを○で囲み、()に記入してください。

注) 短期間(今後4年間在学のうち今年度1年間のみ希望者等)で申請する場合、貸与満了後に継続や再出願はできません。期間についてはよく検討してください。在学期間で申請し途中辞退は可能です。

記入日

令和 年 月 日

公益財団法人 山口県ひとつづくり財団 理事長 様

出願者 (本人) 氏名 住所 印

保護者等 フリガナ 氏名 住所 印

社会人入学 (成人で独立生計) の場合、保護者等欄記入不要

本人との続柄 ()
住所 山口県

・本人と保護者等はそれぞれ自書し、それぞれ別の印で押印すること。

学校長署名印
担当者印

●願書記入の注意事項

願書表面

氏名		注意事項		確認欄												
住所		略字等でなく、住民票どおりの正式な字体で記入してください。														
貸与期間		㊟漢字字体確認：「崎」「高」など 現住所を記入してください。 （住民票と異なる場合も、実際の住所を記入） 正規の修業期間までです。 大学院や専攻課程等の貸与の取扱いはありません。														
貸与月額		正しく記入してください。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>定住促進奨学金希望*</td> <td>無</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>国公立大学(含短大)</td> <td>43,000円</td> <td>63,000円</td> </tr> <tr> <td>私立大学</td> <td>52,000円</td> <td>72,000円</td> </tr> <tr> <td>私立短期大学</td> <td>51,000円</td> <td>71,000円</td> </tr> </table> *「定住促進奨学金（大学一般奨学金に加算）について」参照		定住促進奨学金希望*	無	有	国公立大学(含短大)	43,000円	63,000円	私立大学	52,000円	72,000円	私立短期大学	51,000円	71,000円	
定住促進奨学金希望*	無	有														
国公立大学(含短大)	43,000円	63,000円														
私立大学	52,000円	72,000円														
私立短期大学	51,000円	71,000円														
家族欄		家族全員を記入（別居の就学者を含む）してください。 続柄に、家計支持者は○印、別居者は△印をつけてください。 （下宿の兄弟、単身赴任の親等に△印をつけてください。） 所得のある人は、給与・営業所得・年金など、所得の種類を記入してください。 就学者は、校種、公立・私立、自宅通学・下宿の区別を記入してください。														
生活保護受給		有無のどちらかに○印をつけてください。														
希望理由		奨学金を希望する理由を詳しく記入してください。														

願書裏面

奨学生等の関係	漏れなく記入してください。 他奨学金併願の有無は採否に影響しません。必ず記入してください。
自書	本人と保護者等がそれぞれ自書してください。
印鑑	氏名は正確に、住所は現住所を記入してください。 本人と保護者等は、それぞれ別の印鑑を押印してください。

●添付書類の確認：生計を同じくする家族について必要です。

（ 部分）は例年添付漏れによる不備が多いため、よく確認してください。

家族全員分 原本 （役所にて 取得）	住民票→提出日の3か月以内のもの	
	本籍・個人番号の記載のないもの 所得証明書→提出日の3か月以内の最新の令和4年度のもの ㊿所得の有無にかかわらず、 願書家族欄記入人数分 提出してください。 専業主婦等で収入が0円の場合、パート勤務で扶養控除の範囲内である 場合、又は本人・兄弟姉妹が学生等で無所得である場合でも 必要 。	

+

令和4年に 所得のある人 （同一生計者 のアルバイ ト・年金含む）	給与所得者→令和4年（R4.1～R4.12）分の源泉徴収票（写） 営業所得者→令和4年（R4.1～R4.12）分の確定申告書（写） 年金受給者→令和4年（R4.1～R4.12）分の源泉徴収票（写） ※給与所得者・年金受給者であっても令和4年（R4.1～R4.12） 分の確定申告をした方は、確定申告書の写しを提出してください。	
---	---	--

+

状況に応じて 必要となるもの	障害者手帳など写し 診断書など 罹災証明書など 生活保護受給証明書	
-------------------	--	--

※この他、状況により、財団が必要とする書類の提出をお願いする場合があります。

★誤記入の場合の訂正方法

- ・訂正箇所に二重線を引き、本人記入欄の印と同じ印で訂正印を押してください。（保護者等記入欄は保護者等の印で訂正し、その他は本人の印での訂正となります）
- ・訂正内容の記入は欄外でも構いませんので、分かるように記載してください。
- ・修正液、修正テープは使用しないでください。

★最終確認

- ・出願者と保護者等が、よく話し合いの上、出願してください。
- ・記入漏れはありませんか。提出前に確認欄を利用してチェックしてください。
- ・学校の提出締切日を過ぎると受け付けるとできませんので、注意してください。